

大阪製油所で「こどもエコクラブ」の環境学習を実施 ～次世代を担う子どもたちのために～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)グループは、7月25日(火)に大阪製油所(大阪府高石市)にて「こどもエコクラブ」のメンバー16名を招き、環境学習および製油所見学を実施いたしましたのでお知らせいたします。

「こどもエコクラブ」とは、環境省が主催する“子どもが誰でも参加できる環境活動クラブ”のことで、現在全国で約3,800クラブ、約11万5千人の子どもたちが活動中です。この活動をより広く展開しさらに充実させるように、民間企業などが「こどもエコクラブ・パートナーシッププログラム」を通じて施設の見学や資料の提供などの環境教育支援を実施しております。

石油業界では、当社が全国6製油所(室蘭製油所、仙台製油所、根岸製油所、大阪製油所、水島製油所、麻里布製油所)にて「こどもエコクラブ」を受け入れ、独自の環境学習ブックレットを用いて環境学習を深め、実際に環境保全のために行っている取り組みを体験するプログラムを提供しております。

当日は、当社社員が講師となり、石油と暮らし・地球温暖化を防ぐ様々な取り組み・未来のエネルギー社会についてクイズを交えながらわかりやすく説明しました。また、製油所内をバスで見学し、水質浄化装置等の製油所での環境保全への取り組みもご覧いただきました。

子どもたちからは、「汚れている水がきれいになったのがおもしろい。」や、同行の方からは「製油所の現場で説明がきけて、勉強になった。」などという感想が寄せられました。当社グループは、今後もこのような活動を通して、未来を担う子どもたちへの環境教育支援を行ってまいります。



クイズを交えて石油や環境の説明をする当社社員

以上